

Print/Scan System(Q)J

KM-4530/KM-5530 プリンタオプション 使用説明書

< セットアップ編 >

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。お読みになった後は、複写機本体の使用説明書と
いっしょに大切に保管してください。

商標について

- Novell、NetWareは、Novell社の登録商標です。
- IBM ならびにIBM PC-ATは、米国IBM International Business Machines Corporation の商標です。
- Power PC はIBM 社の米国、その他における商標です。
- Adobe、Acrobatは、アドビシステムズ社の登録商標です。
- コンパクトフラッシュおよびCFは米国サンディスク社の商標です。

その他、本使用説明書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
なお、本文中にはTMおよび® は明記しておりません。

使用説明書について

本使用説明書<セットアップ編>は機械本体にプリンタボードを装着し、ローカルプリンタまたはネットワークプリンタとして使用する場合に、お読みいただく説明書です。本使用説明書では機械本体のセットアップ方法について説明しています。

設定を行う場合には、接続するコンピュータ（以下PC と記述します）の環境によって、設定すべき内容に差異がありますので、必要な部分をお読みいただき、正しい設定を行ってください。

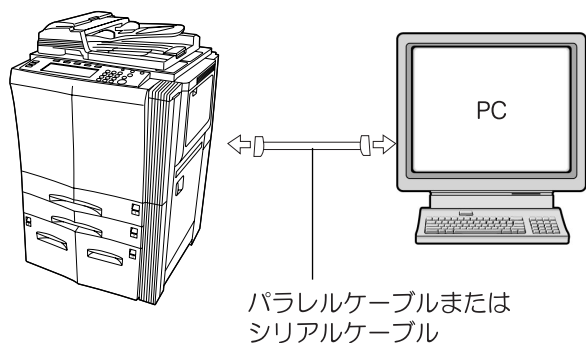
使用説明書<機能編>には、印刷のしかた、各種設定方法および、PCからの操作方法について説明しています。

使用説明書（オンラインマニュアル）について

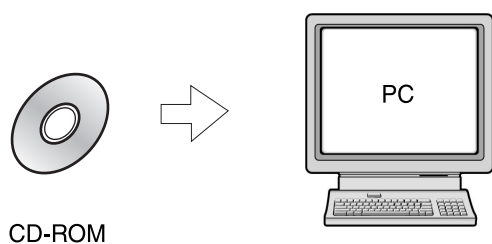
使用説明書（オンラインマニュアル）は PDF（Portable Document Format）形式で付属のCD-ROMに収録されています。オンラインマニュアルをご覧になるには Adobe Acrobat Reader 4.0Jがインストールされている必要があります。付属のCD-ROMにAdobe Acrobat Reader 4.0Jが収録されていますのでCD-ROMからインストールすることができます。

セットアップをしましょう

本機をローカル接続（PC とプリンタを直接パラレル／シリアルケーブルで接続）する場合



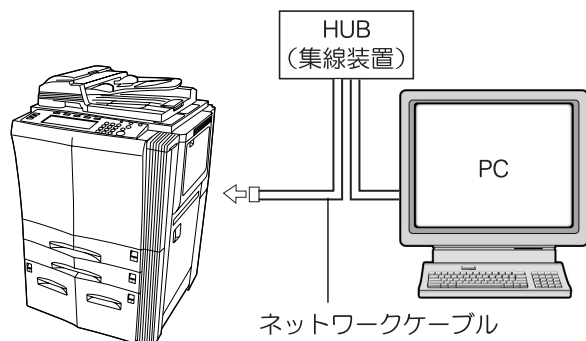
①PC とプリンタをパラレルケーブル
またはシリアルケーブルで
接続します。 P4



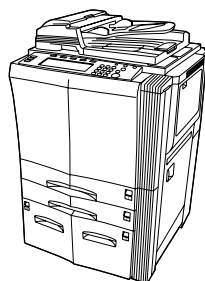
②PC にプリンタドライバを
インストールします。
（機能編を参照してください）

本機をネットワーク接続（プリンタをネットワーク経由で接続）する場合

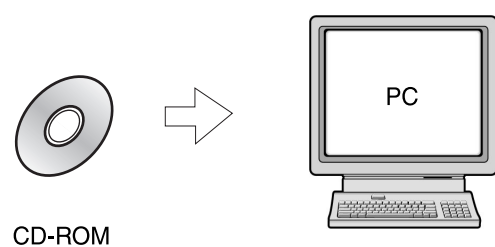
<接続例>



①プリンタにネットワークケーブル
（100Base-TX、 10Base-T など） を
接続します。 P5



②本体でネットワーク（TCP/IP）
設定をします。 P6



③PC にドライバをインストールします。
（機能編を参照してください）

目 次

1. セットアップの前に	2
1-1 付属品の紹介	2
1-2 準備するもの	2
1-3 各部の名称（本体各部）	2
1-4 各部の名称（操作パネル）	3
2. セットアップのしかた	4
2-1 プリンタケーブルの接続	4
2-2 ネットワークケーブルの接続	5
2-3 ソフトウェアのインストール	5
2-4 ネットワーク（TCP/IP）設定	6
3. こんなときには	9
3-1 印刷をキャンセルする	9
3-2 こんな表示が出たときには	10
3-3 簡単なトラブル処理	14
4. 仕様	15

1. セットアップの前に

1-1 付属品の紹介

- ・ CD-ROM：2枚
- ・ 使用説明書（本書）
- ・ クイックリファレンスガイド（ネットワーク用）

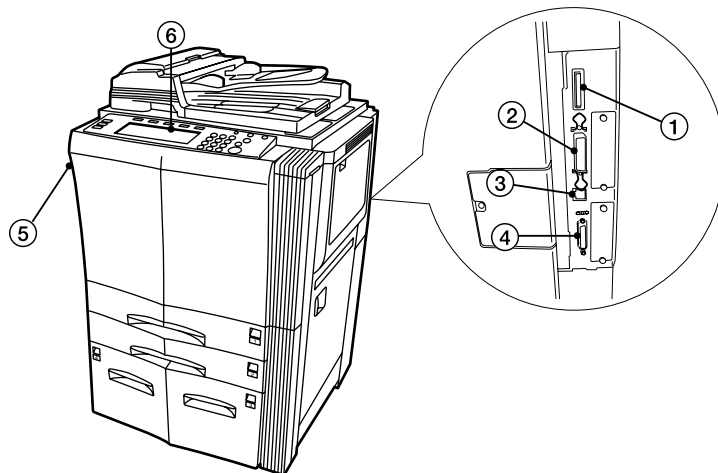
1-2 準備するもの

- ・ 本機をローカル接続する場合：パラレルケーブル（IEEE1284準拠 1.5m以下）またはシリアルケーブル
- ・ 本機をネットワーク接続する場合：イーサケーブル（100Base-TXまたは10Base-T）

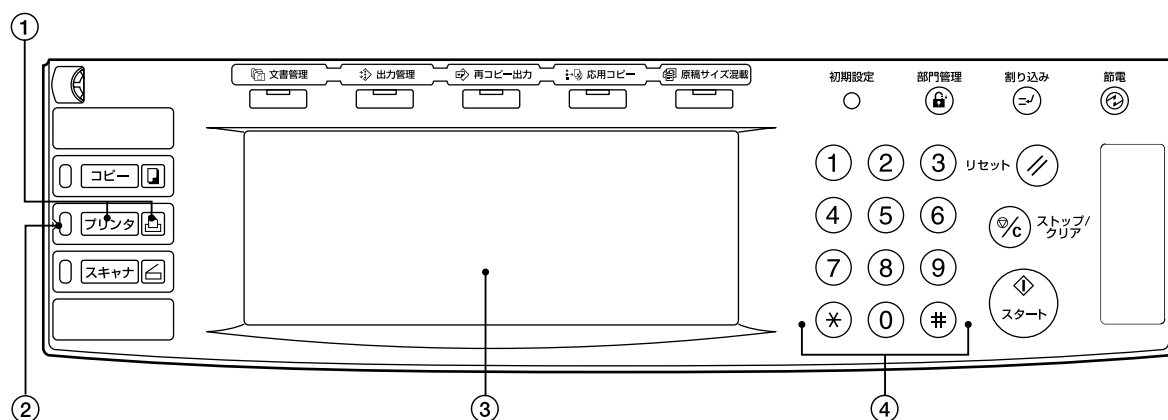
※10BASE-T、100BASE-TX ケーブルを使用される場合は、シールド付のケーブルをご用意ください。

1-3 各部の名称（本体各部）

- ①メモ리카ード（コンパクトフラッシュ）スロット
メモ리카ード（コンパクトフラッシュ）を挿入するスロットです。
- ②パラレルインタフェースコネクタ
本機をPCとパラレル接続する場合は、双方向パラレルケーブルを接続してください。
- ③イーサコネクタ
本機をネットワーク接続する場合は、イーサケーブルを接続してください。
- ④シリアルインタフェースコネクタ
本機をPCとシリアル接続する場合は、シリアルケーブルを接続してください。
- ⑤メインスイッチ
本機を使用するときは、メインスイッチをON（I）にしてください。また、プリンタケーブルなどを接続するときはOFF（O）にしてください。
- ⑥操作パネル
本体側で設定を行うときは、ここで操作します。



1-4 各部の名称（操作パネル）



① プリンタキー（表示）

プリンタモードに切り替えるときに、押して表示を点灯させます。

② ステータス表示

点灯／点滅して本機の状態をお知らせします。

緑点灯：データ受信中

橙点灯：印刷が中断するエラー発生時

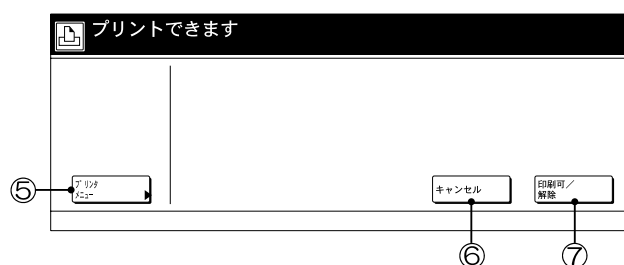
橙点滅：印刷が中断しないエラー発生時

③ タッチパネル

本機の状態や、各種操作キーを表示します。

④ テンキー

設定値を直接入力するときに押します。



● プリンタモード時のタッチパネル

⑤ プリンタメニュー

プリンタの初期設定を行うときに押します。

⑥ キャンセル

印刷のキャンセルや、エラー表示のキャンセル時に押します。

⑦ 印刷可／解除

印刷の継続や、フォームフィード実行時に選択します。オンライン／オフラインの切り替え時にも使用します。

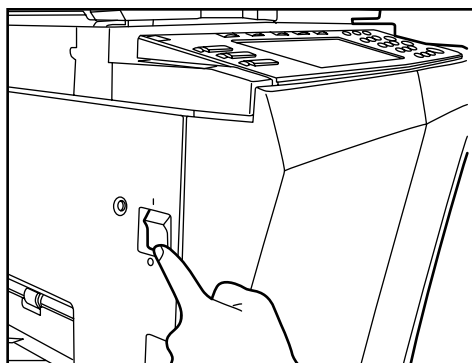
2. セットアップのしかた

2-1 プリンタケーブルの接続

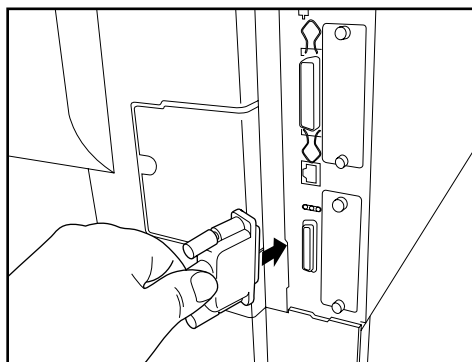
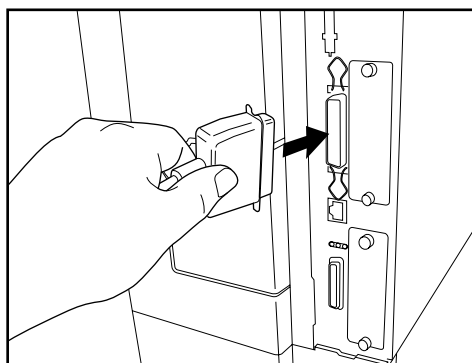
本機をローカルプリンタとしてご使用になる場合は、プリンタケーブルにはパラレルケーブルまたはシリアルケーブルを使用してPCと接続します。

注意：プリンタケーブルを接続する際は、必ず本機の電源をOFF にしてから接続してください。

- 1 本体左にあるメインスイッチをOFF（O）にしてください。接続するPCも電源をおとしてください。

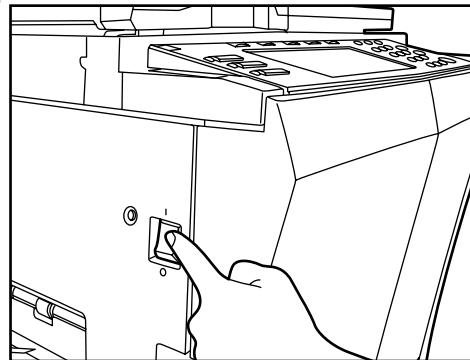


- 2 本体右後のパラレルインタフェースコネクタまたはシリアルインタフェースコネクタにプリンタケーブルを接続してください。



- 3 プリンタケーブルのもう一方を、PCのパラレルインタフェースまたはシリアルインタフェースに接続してください。

- 4 本機のメインスイッチをON（I）にしてください。

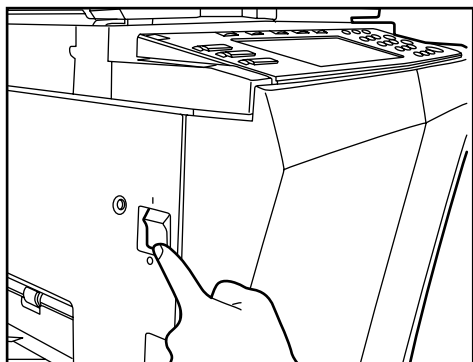


* 各インタフェースの詳細設定については機能編を参照してください。

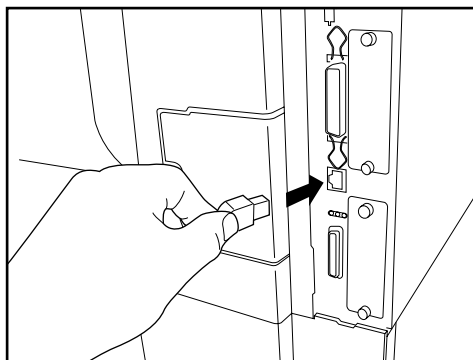
2-2 ネットワークケーブルの接続

本機をネットワークプリンタとしてご使用になる場合は、ネットワークケーブルにはイーサケーブル（100Base-TXまたは10Base-T）を使用してネットワークに接続します。

- 1 本体左にあるメインスイッチをOFF（O）にしてください。

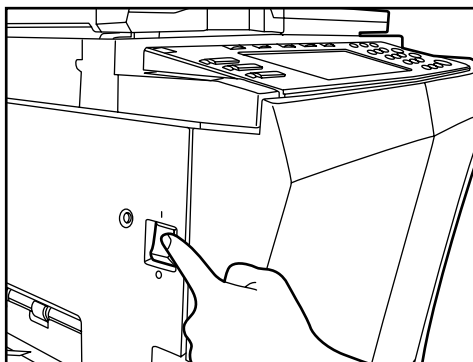


- 2 本体右後のイーサコネクタにネットワークケーブルを接続してください。



- 3 ネットワークケーブルのもう一方をHUB（集線装置）に接続してください。

- 4 本機のメインスイッチをON（I）にしてください。



- 5 ネットワークの設定を行ってください。
（ネットワーク設定、P6参照）

2-3 ソフトウェアのインストール

ご使用のコンピュータのシステムに合わせて、プリンタドライバなどをインストールしてください。
インストール方法は機能編を参照してください。

2-4 ネットワーク（TCP/IP）設定

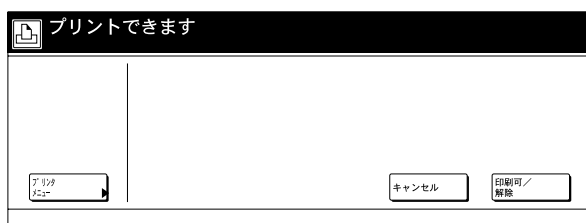
本機をネットワークプリンタとしてご使用になる場合は、本機のIPアドレスを設定する必要があります。

補足

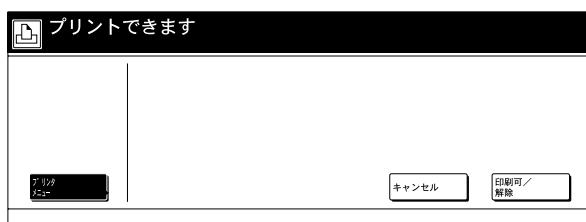
- ・ 設定するIPアドレスは、運用される環境によって異なります。あらかじめネットワーク管理者にご確認ください。
- ・ DHCPサーバを使ってIPアドレスの割り当てを行っている場合は、出荷時設定でDHCPサーバが有効になっているため、この設定を行う必要はありません。

＊ 設定を中止するときは、ストップ／クリアキーを押してください。

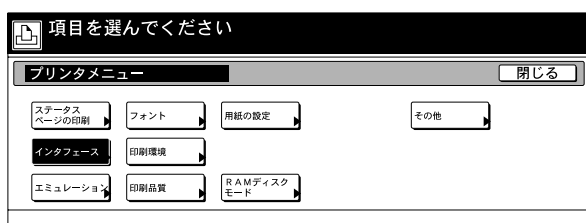
- 1 プリンタキーを押して下さい。プリンタモードになります。



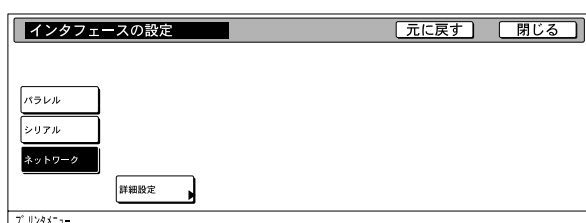
- 2 “プリンタメニュー”を押してください。



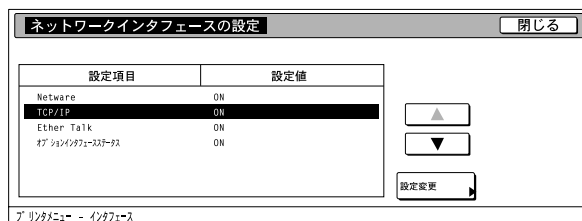
- 3 “インタフェース”を押してください。



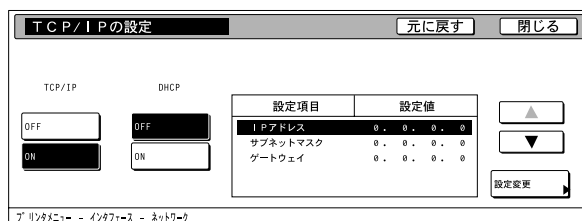
- 4 “ネットワーク”を押し、“詳細設定”を押してください。



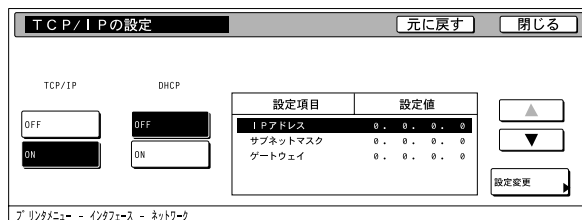
- 5 ▲▼で“TCP/IP”を選択し、“設定変更”を押してください。



- 6 TCP/IP項目で“ON”を押し、DHCP項目で“OFF”を押してください。

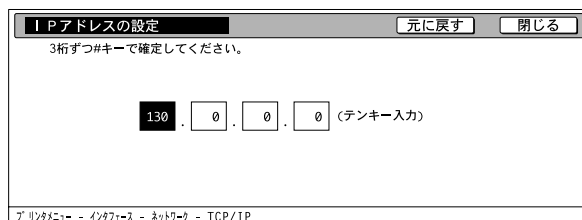


- 7 ▲▼で“IPアドレス”を選択し、“設定変更”を押してください。



- 8 テンキーでアドレスを入力します。反転表示されている3桁のアドレスを入力し、#キーを押してください。

- ・ 入力したアドレスは、3桁ずつ#キーで確定してください。



9 次の3桁のアドレスを入力し、#キーを押してください。

- ・入力したアドレスを修正したい場合は、#キーを押して修正したい3桁のアドレスを選択し、再度テンキーで入力してください。

10 同じ手順で残りのアドレスの入力が完了したら、「閉じる」を押してください。「TCP/IPの設定」画面に戻ります。

- ・“元に戻す”を押すと、入力したアドレスが消去され入力する前のアドレスが設定されます。

11 ▲▼で“サブネットマスク”を選択し、“設定変更”を押してください。

12 手順8～10のIP Addressの設定方法と同様にアドレスを設定してください。

13 ▲▼で“ゲートウェイ”を選択し、“設定変更”を押してください。

14 手順8～10のIPアドレスの設定方法と同様にアドレスを設定してください。

15 すべての設定が完了したら、“閉じる”を押してください。

16 “閉じる”を押してください。

17 “閉じる”を押してください。プリンタモードに戻ります。

3. こんなときには

3-1 印刷をキャンセルする

印刷を中止し、データをクリアする場合は、以下の手順で行ってください。

1 “作業中止” を押してください。

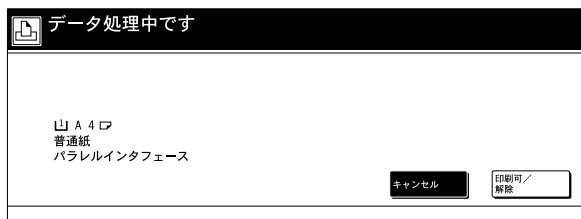


2 印刷を中止します。

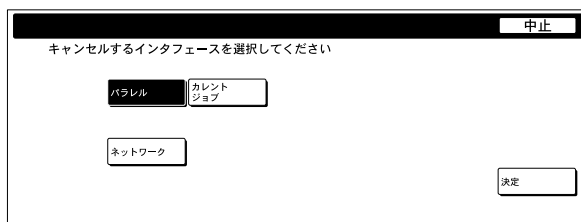


データ送信中はプリンタ画面でデータをキャンセルできません。

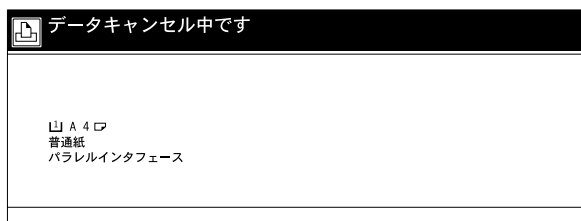
1 “キャンセル” を押してください。



2 印刷をキャンセルするインタフェースを選択し、“決定”を押してください。
・印刷のキャンセルを取り消す場合は“中止”を押してください。



3 印刷データをキャンセルします。



3-2 こんな表示が出たときには

機械本体操作部に下表のようなメッセージが表示されることがあります。表示されたメッセージの原因を把握した後、適切な処置を行ってください。また、複写機本体の使用説明書及び、装着されているオプション機器の使用説明書も併せてご活用ください。

表示メッセージ	処理方法
用紙を補給して下さい。 ××用紙（×××）	印刷データとカセットにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプが一致しません。用紙を入れ替えてください。 ・ 給紙段を変更するときは、タッチパネルで給紙段を選択し、継続を押してください。
代用給紙します。継続を押して下さい。	給紙段を変更したときに表示されます。継続を押して下さい。
手差しに用紙を入れて解除を押して下さい。	用紙を複数枚セットしていても一枚ずつ給紙できるモードです。一枚給紙するごとに印刷可／解除を押してください。
用紙を補給して下さい。	用紙が無くなりました。新しい用紙を補充してください。
ステーブルの針をセットして下さい。	フィニッシャ（オプション）の針がありません。フィニッシャの使用説明書を参照して針カートリッジを交換してください。
サービス担当者に電話してください。	機械内部で異常が発生しています。サービス担当者またはサービス実施店までご連絡ください。
このジョブは登録されていません。	部門コードが一致しません。ドライバで登録した部門コードを確認してください。
制限枚数終了の為 プリントできません。	部門管理で設定されている制限枚数に達しました。印刷を行うには本体の部門管理を設定しなおしてください。
プリンタモードでエラーが発生しています。	プリンタモード以外の表示になっている時に、プリンタエラーが発生すると表示されます。プリンタキーを押してプリンタ画面にすると、具体的なエラーメッセージが表示されます。
RAMディスクエラー／解除を押してください。	コード：## ##に表示されるエラーコード（数字）を確認して、以下を参照してください。 01:フォーマットエラーです。 再度電源を入れ直してください 02:RAMディスクモードがオフになっています。 RAMディスクモードをオンにしてください。 03:書き込みでエラーが発生しています。 書き込みプロテクトが有効になっているので無効にしてください。 04:RAMディスクに必要な容量が不足しています。 RAMディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。 05:指定のファイルが存在しません。 指定のファイル名、RAMディスク内のファイルの有無を確認してください。 06:システム用のメモリが足りません。 メモリを増設してください。 98:ソート中のデータが読み込めません。 保存されているジョブデータが破損しています。

3. こんなときには

表示メッセージ	処理方法
メモ리카ードエラー／解除を押してください。	コード：## ##に表示されるエラーコード（数字）を確認して、以下を参照してください。 01:フォーマットエラーです。 再度フォーマットをしてください 02:メモ리카ード装着エラーです。 メモ리카ードを正しく装着してください。 03:書き込みでエラーが発生しています。 書き込みプロテクトが有効になっているので無効にしてください。 04:メモ리카ードに必要な容量が不足しています。 メモ리카ード内のデータを整理し、領域を拡大してください。 05:指定のファイルが存在しません。 指定のファイル名、メモ리카ード内のファイルの有無を確認してください。
ハードディスクエラー／解除を押してください。	コード：## ##に表示されるエラーコード（数字）を確認して、以下を参照してください。 01:フォーマットエラーです。 再度フォーマットをしてください 02:ハードディスク装着エラーです。 ハードディスクを正しく装着してください。 03:書き込みでエラーが発生しています。 書き込みプロテクトが有効になっているので無効にしてください。 04:ハードディスクに必要な容量が不足しています。 ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。 05:指定のファイルが存在しません。 指定のファイル名、ハードディスク内のファイルの有無を確認してください。 06:システム用のメモリが足りません。 メモリを増設してください。 20:ハードディスクを間違ったスロットに装着しています。 ハードディスクに対応しているスロットに装着してください。 85:仮想トレイの名称が不正です。 正しい名称設定を行ってください。 86:仮想メールボックスのパスワードが不正です。 正しいパスワードを入力してください。 88:仮想メールボックスの中に読み込めないデータがあります。 保存されているジョブデータが破損しています。 97:登録ジョブ数が限界です。これ以上保存できません。 登録可能数または使用可能サイズを多くしてください。 98:ジョブ中に読み込めないデータがあります。 保存されているジョブデータが破損しています。
KPDLエラー／解除を押して下さい。	コード：## 現在の印刷を続行して処理できません。プリンタメニューから「KPDLエラーの印刷」を表示してONを選択するとエラーレポートが出力されます。印刷可／解除を押すと、途中までのデータは印刷されます。自動継続時の復帰時間を設定している場合は、設定時間が経過すると自動的に印刷を継続します。詳しくは機能編の「KPDLエラー印刷モードの設定」（P4-10）、「自動継続時の復帰時間の設定」（P4-47）を参照してください。
メモ리카ードエラー／カードが抜かれました。	プリンタ設定中にメモ리카ード（コンパクトフラッシュ）が抜かれました。メモ리카ードを挿入して下さい。 ※メモ리카ードを挿入するときは、メインスイッチをOFF（○）にしてください。

表示メッセージ	処理方法
同じメモリカードを差して下さい。	プリンタがメモリカード（コンパクトフラッシュ）よりデータを読み込む際に、メモリカードを認識できませんでした。再度メモリカードを挿入して下さい。 ※メモリカードを挿入するときは、メインスイッチをOFF（O）にしてください。
メモリカードのフォーマットをして下さい。	挿入されたメモリカード（コンパクトフラッシュ）は初期化が必要です。
オプションインタフェースエラー	コード：10 オプションインタフェースを装着するスロットが間違っています。電源をオフにして正しいスロットに装着してください。
ファイルエラー解除を押して下さい。	ファイルエラーです。印刷可／解除を押してください。
フォントを読み込めませんでした。	フォントデータの読み込みに失敗しました。再度、フォントデータを読み込んでください。
マクロを読み込めませんでした。	マクロデータの読み込みに失敗しました。再度、マクロデータを読み込んでください。
メモリーが不足しています。	メモリが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のプリンタメモリを確認することができます。不要なフォントデータやマクロデータを削除してください。
メモリー不足のため印刷が簡素化されました。	メモリ不足のため現在設定されている解像度では印刷できません。プリンタにメモリを増設するか解像度を変更してください。
プリントオーバー／解除を押して下さい。	メモリ不足のため、オーバーランが発生しました。 ・プリンタキーを押し、プリンタモードにすると下記のメニューが表示されます。 印刷可／解除：印刷を継続します。 キャンセル：印刷をキャンセルします。 ・自動継続時の復帰時間を設定している場合は、設定時間が経過すると自動的に印刷を継続します。 ・このエラーメッセージが表示された後、ページ保護モードが自動的に保護になります。
メモリオーバーフロー／解除を押して下さい。	プリンタの空きメモリが無くなったため、現在の印刷を処理できません。 ・プリンタキーを押し、プリンタモードにすると下記のメニューが表示されます。 印刷可／解除：印刷を継続します。処理されているところまでを出力し、残りを次のページに印刷します。 キャンセル：印刷をキャンセルします。 ・RAMディスク機能を使用している場合はRAMディスクのサイズを下げてください。頻繁に発生する場合は、プリンタのメモリを増設することをお勧めいたします。プリンタのメモリ増設については、サービス担当者またはサービス実施店にご相談ください。 ・自動継続時の復帰時間を設定している場合は、設定時間が経過すると自動的に印刷を継続します。
VMBがいっぱいです。	仮想メールボックスの領域が不足しています。仮想メールボックスに蓄積したデータを出力してください。
インタフェース使用中です。	選択したインタフェースは現在使用中です。しばらく待って再度操作を行ってください。
オプションROMエラー／解除を押して下さい。	オプションROMの読み込みでエラーが発生しています。プリンタキーを押し、プリンタモードにしてから印刷可／解除を押してください。エラーが解除されます。
ハードディスクのフォーマットをしてください。	ハードディスクの初期化をしてください。

3. こんなときには

表示メッセージ	処理方法
パンチくずボックスを確認して下さい。	パンチくずボックスが正しくセットされていないか、パンチくずがいっぱいです。 パンチくずボックスを正しくセットし直してください。

3-3 簡単なトラブル処理

本機をプリンタとしてご使用中にトラブルが発生した場合は、まず下表の事項をご確認いただき、それでもなお異常が見られるときには、サービス担当者またはサービス実施店までご連絡ください。

※機械全般のトラブルについては、複写機本体の使用説明書をお読みください。

トラブル内容	確認事項	処置方法	参照ページ
印刷されない。	電源コードが抜けていませんか。	電源コードをコンセントに確実に接続してください。	—
	本体側に電源が入っていますか。	メインスイッチをON（I）にしてください。	4
	正しいプリンタケーブルが確実に接続されていますか。	プリンタケーブルを確実に接続してください。	4
	本機の電源を入れた後にプリンタケーブルを接続しませんでしたか。	プリンタケーブルを接続してから本機の電源を入れてください。	—
	オフライン状態になっていませんか。（ステータス表示が橙点減していませんか）	オンライン状態にしてください。 ①プリンタキーを押し、プリンタモードにします。 ②“印刷可／解除”を押してください。 ③ステータス表示が消灯します。	3
正しい文字がでない。	正しいプリンタケーブルが確実に接続されていますか。	プリンタケーブルを確実に接続してください。	4
正しく印刷されない。	PC（コンピュータ）側での設定は正しいですか。	プリンタドライバまたはアプリケーションソフト側の設定を確認してください。	—
	エミュレーションの設定は正しいですか。	エミュレーションの設定を確認してください。	—

4. 仕様

CPU	PowerPC750 (400MHz)
プリントスピード	KM-4530 : 45枚/分 (A4)
	KM-5530 : 55枚/分 (A4)
解像度	Fast1200モード
	2400dpi相当×600dpi (スモーキング機能 : ON)
	600dpi×600dpi (スモーキング機能 : OFF)
	300dpi×300dpi
最大プリントサイズ	A3
メモリ (RAM) 容量	標準32MB、最大256MB (オプションメモリ256MB増設時)
インタフェース	パラレルインタフェース IEEE1284 × 1
	シリアルインタフェース RS-232C × 1
	ネットワークインタフェース 10Base-T/100Base-TX × 1
使用可能フォント	PCL : 80書体
	KPDL : 136書体 (オプション)

※機械の仕様は予告なく変更されることがあります。

**QUALITY
CERTIFICATE**

この製品はすべての品
質管理および最終検査
に合格しました。

